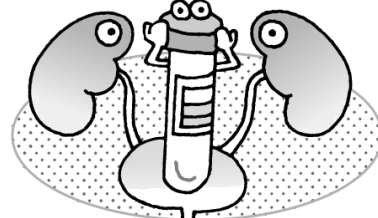


第4号(尿検査)
令和2年6月5日
朝日小学校保健室発行



えがお

尿検査



腎臓の病気や
糖尿病の疑いはないかな？

おうちの人といっしょに読んでね。

6月8日(月)は、 尿検査提出日です。

- ★今年から尿検査の容器が変わります。説明をよく読んで提出してください。
- ★注意:名前等に間違いがあった場合は、赤ペンでなおして学校へ連絡してください。

前の日にトイレに容器をおいておくと忘れていいですね。学校へ提出する時にふたがしっかり閉まってなくて、かばんの中がおしっこだらけになって、すごく困ったことがあります。気を付けてください。



朝一番のおしっこを忘れずに!



『←このあいだに入れる→』の表示範囲内で採尿してください。
※尿の量が少ない場合、検査ができません。

尿検査容器用ラベル

103検査用ラベル
103 1箱

※バーコードシールをはがし、容器に巻きつけるように貼ってください。

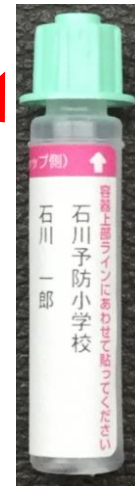
【2020年度(前期)用】

＜お願い＞

- 1 検査結果に影響する場合がありますので、ヒラシロを長んだ軍用シールは剥がし、前後の方から剥がさないでください。
- 2 貼る前に必ず一度検尿してください。
- 3 生検中の尿は避けてください。

裏面の(原のりかた)もご確認ください

一般財団法人 石川県予防医学協会
〒920-0365 金沢市神野町東115番地
電話 (076) 249-7222 (代)



立体表示の
↑このあいだに
↓いれる
部分をおおい
かくすように、
容器上部ラインに合わせて貼
ってください。

おしっこは、【じんぞう】で作られます。
だから、おしっこを調べると【じんぞう】の健康状態がよくわかります。
【じんぞう】は、血液の中に「いらぬもの」を集める働きをしています。だから、【じんぞう】が病気になると体中に「いらぬもの」があふれることとなります。(こわいですね)
また【じんぞう】や体の中で調子が悪いところがあらわれると、体に必要なものまで、おしっことして出てしまったり、おしっこの量が増えたり少なくなったりすることがあります。普段からおしっこを観察することが体の異常を早く知ることにもつながります。

おしっこの観察ポイント (健康なとき)

量の目安→1日 1000cc~1500cc
色→うすい黄色
におい→強いにおいは、しない



赤血球やたんぱく質がこわされてできた成分(ウロビリ)の色がおしっこを黄色くしています。1日にでるウロビリの量は、だいたい決まっているので、おしっこの量が多いと、色はうすくなり少ないと色は濃くなります。

<気をつけること>

- ① おしっこをしてから寝る
- ② ジュースやビタミン類は飲まない。
- ③ 朝、起きてすぐのおしっこをとる。
- ④ 出始めのおしっこを少し流してからとる。
- ⑤ ふたをしっかりしめる。
*容器を袋に入れたら袋の開口を二つ折りにする。(セロテープやのり付けは×)



腎臓は、腰の後ろの背骨の両側にある。

質問 「どうして朝起きてすぐのおしっこをとるの？」

おしっこは、夜寝ている間に、作られます。朝起きてすぐのおしっこだと食事や運動などの影響が少ないため、正確な検査ができるからです。

質問 「検査でどんな病気がわかるの？」
糖・たんぱく・血液が混じっていないかを調べます。もし、混じっていたら次のような病気の疑いがあります。

糖→糖尿病
たんぱく→じんぞうの病気
血液→じんぞう、尿道、尿管の病気、ぼうこう炎



質問 「出始めのおしっこを流すのはなぜ？」

おしっこの通り道や出口からの雑菌や分泌物が混じっている場合があるので、出始めのおしっこを少し流してからとってください。

